鬼のお面は通年仕様？！

第1子 1歳10カ月（2024年2月）

最近の様子です。

- ・おままごとキッチンでよく遊んでいます

流しのボウルに野菜もフライ返しも鍋つかみも全部ほうりこんで、コンロのボタンをカチカチ回してご満悦です

- ・おえかき（なぐりがき）も好きです

- ・カメラを向けると、人差し指をピンと立ててポーズを決めます。ピースサインはまだできません

- ・外出先で急に階段をのぼりたがったのですぐ後ろで手を添えながらのぼらせました

よろこんで、何度ものぼりました。足腰が丈夫になったなあ実感しました

- ・外出時、歩かせる時には常時ハーネスを使っています

安全にはかえられないと思ってちゅうちょなく利用するんだと決意したものの、周りからどう見えるかなと内心ドキドキする時もあります

いつも「便利なのがあるだね」「あらかわいいね」と声をかけられ、ホッとします

先月に引き続き外食時の話です。

初めてレストランのおこさまセットを注文し食べさせてみました。

うどんに揚げ物が付いているようなかわいらしいメニューです。

お腹が空いてなかったのか、あまり食べなかったので、残り大半を私が食べました。

自分用に大人メニューも注文したので、ぜんぶ食べたら満腹を超えて苦しい位でした。

その時々での食事量のムラがまだまだ大きいので、全体の量をよく考えて注文しないとイケませんね。試してから気づいたことでした。

そして、おこさまセットはまだ早すぎたのかもしれない。

別日に私の注文したものを一部食べさせました。

添えてあったレモンスライスをすすんで食べるのには驚きました。

私はレモンもすっぱい物も好きですが、子どもはまだ幼いので嫌がるに違いないと思いこんでいたのです。

今のところ、野菜も肉も魚もこれといって嫌いな食べ物は無いようです。

好き嫌いは、きっともっと大きくなってからなのでしょうね。

2月といえば節分です。親子クラブや一時預かりで鬼のお面を作って3つも持っており、どれもお気に入りようです。

(ちなみに3つとも1年後の2025年1月時点で現役です。まだかぶって遊んでいます。)

豆まきをしました。子どもが元気に育っていることに感謝しつつ、にぎやかにすごす毎日です。

第1子 2歳9カ月(2025年1月)

昨年同様、今年も元旦に初詣へ行きました。

短時間でしたが、子どもは初めての赤ちゃんとの外出を楽しんでいました。

手先が器用になり、指の力もどんどん強くなり、家じゅうあちこち大体どこの戸もあけられるようになりました。

容器のフタや洋服のファスナーも開け閉めしています。

お手玉で遊ぶのも好きです。

手の成長については、いつの間にかすっかりピースがうまくなっており、カメラを向けるとカメラ目線でしっかりきれいなピースサインを決めています。

生後1,000日を迎え、自宅で記念撮影しました。

普段着からおしゃれ着に着替えさせようと「写真撮るからお着替えしよう」と声がけしたら、タンスの元へとんで行き、なぜかパジャマ上下に着替えてしまいました。

他の服を勧めてもイヤだと拒否するので、そのまま撮りました。これも記念です。

下の子とは微妙な関係です。

「あかちゃんいっしょに～」 「手つなご～」と、毛布をかけてやり自分も隣に寝転んでニコニコしていました。このようになかよしの時もあります。

ただ、内心おもしろくない気持ちや、さみしい気持ちは常にあるのだと思います。

下の子に添えていたタオルを取り上げたり、体をぎゅうぎゅう押しのかたり、顔をつまんだり、そんな時もあります。

そういう時の子どもの顔は、必死で、何だかつらそうで、見ている私も胸がしめつけられます。

なかなか難しいのですが、なるべく子ども2人を接触させないよう、離して生活するように心がけています。

また、ある時は、しばらく観察した後に「あかちゃん歯ないよ！」と報告してくれました。

2歳の子の目や考え方は大人からすると、とてもユニークで柔軟です。

少しずつお互いの存在に慣れていってもらえたらなと願っています。

第2子 0歳1ヵ月(2025年1月)

子どもは順調に育っています。

無事に新生児期を卒業した子どもは、1ヵ月健診もなにごともなく終え、すくすく育っています。

だんだんと昼間起きている時間が長くなり、夜寝ている時間が長くなり、体が大きくなって、力強くバタバタと足を動かしています。

時々 「クー」「ッアー」と小さく声を出しています

顔の表情もでてきて、あやすとほんの少し笑ったような感じがあるのが、何ともかわいらしいです。

保健師さんによると、これからどんどん笑うようになって表情豊かになるのだそうです。

私はすこし不調で通院しつつ、いろいろなサポートのおかげで元気に過ごしています。ありがたいことです。

産後の不調はこわいです。「くれぐれも無理は禁物」という言葉を改めてかみしめる日々です。

産後ケアに行きました。日帰りタイプです。泊まらないので荷物もすくなめで、気軽に行けます。

初めて行く助産院へドキドキしながら車を走らせました。

やさしく迎えていただき、きれいなお部屋でゆったりすごしました。

普段感じていた不明点をいろいろ尋ねて教えていただき、すっきりしました。

例えばおむつかぶれ防止の方法、そろそろうつぶせ遊びがおすすめだということ、授乳についてのアドバイスなどです。

特に授乳については、実際の授乳の様子を見ていただきながら、じっくり相談できたので、とてもよかったです。

また、子どもを預かっていただいて昼食をとる時間は、ゆっくりかんで味わったり、「ああ、お野菜おいしいな」と感じたりできました。

午後は昼寝しました。子どもは隣の部屋にいたので、様子もわかって安心です。

沐浴もお願いし、様子を見学させてもらいました。見ていると、気持ちよさそうにお湯につかっています。大きくなったな、かわいいな、と感じることができました。

静かな場所でただゆっくり休む時間は、今の私にとってかけがえのないものでした。

ただ食べたり寝たりするひとは、あたりまえの感覚を取りもどしてゆく時間でもありました。

産後直後のバタバタとした時期が終わりつつあることを感じる今日この頃です。

少しずつ平常心を取りもどしてきたと感じます。

このコラムも、私の担当は次回が最終回です。

ちなみに1歳編は今月で最終回です。（※1歳11カ月は「令和6年4月」分にて公開済）

来月もよろしくお願いします。

ではまた来月・・・。

最後までお読みくださり、ありがとうございました！